

事業実施状況報告書

報告日：令和8年1月26日

1 基本情報

法人名	一般社団法人燦々七拍子
事業所名	らくら亭
事業所所在地	見附市今町1丁目19-10
主たる対象者	知的障害

2 各住居の状況

住居名	住居の所在地	定員	
		共同生活援助	短期入所
らくら亭	見附市今町1丁目19-10	6人	1人

3 実施状況

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	
	(1) 人員配置について (実配置職員数) ※勤務形態一覧表も添付すること	管理者
サービス管理責任者		1人
世話人		9人 (生活支援員8人管理者1名兼務)
生活支援員		9人 (世話人8人サビ管1名兼務)
夜間支援従事者		6人 (世話人兼務)
(2) 利用者数	身体障がい	区分〇： 人 区分〇： 人 区分〇： 人
	知的障がい	区分3：2人 区分4：2人 区分5：1人
	精神障がい	区分2：1人 区分〇： 人 区分〇： 人
	難病等対象者	区分〇： 人 区分〇： 人 区分〇： 人
	計	6人
(3) 利用者の障がい特性等	医療的ケアが必要な者	0人
	強度行動障害の利用者	0人

(4) 支援の基本方針	利用者の意向、適性、障害の特性その他の事情を踏まえて共同生活援助計画を作成し、これに基づき利用者に対して指定共同生活援助を提供するとともに、その効果について継続的な評価を実施することその他の措置を講ずることにより利用者に対して適切かつ効果的に指定共同生活援助を提供する。	
(5) 日中の支援方法(日中グループホームで過ごす利用者に対して、どのような支援を行っているか)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事提供・買い物同行・病院付添・季節、行事に合わせたクラフト作り ・ 運動を兼ねた散歩・プールでの歩行運動・らくら亭でのカラオケ ・ お菓子作り(ケーキ・だんご等)・内職・マイカー利用で近隣観光地へのお出かけ ・ 外食・外部からの支援[ミュージックケア・手品ショー・ミニコンサート] 	
(6) 利用者の 1 日の活動スケジュール	日中の過ごし方	
	グループホーム内での過ごし方(余暇活動等・支援方法)	グループホーム外での過ごし方(日中活動事業所等のサービス種類・利用状況等)
利用者 A (区分 5・32 歳)	(5) の内容 掃除・入浴・洗濯・服薬の支援	生活介護(週 4 日)
利用者 B (区分 4・48 歳)	お絵描き・(5) の内容 服薬・排便の支援	B 型作業所(週 2 日半日のみ) 生活介護(週 1 回)
利用者 C (区分 4・55 歳)	(5) の内容 服薬支援	B 型作業所(週 3 日)
利用者 D (区分 3・45 歳)	(5) の内容	B 型作業所(週 5 日)
利用者 E (区分 3・49 歳)	(5) の内容	B 型作業所(週 5 日)
利用者 F (区分 2・36 歳)		F: B 型作業所(週 4 日・1 日は半日のみ)
(7) 日中活動の状況	他の日中活動サービス事業所利用者	6 人
	(主な他の日中活動サービス利用先) 中之島ワークス	
(8) 指定計画相談事業者の状況	別法人等の計画相談事業所利用者	6 人
	自法人等の計画相談事業所利用者	人
	セルフプランの者	人
(9) 短期入所の受け入れ状況	利用者数(延人数)	日数 65 人・回数 15 人
	緊急短期入所受入加算の算定人数(延人数)	0 人
	(緊急受け入れの事例) なし	

(10) 地域との交流方法	誕生会・行事に地域の人参加・避難訓練参加・行事参加 地区展覧会に出展、準備後片付け作業・施設を見学してもらう等	
(11) 権利擁護に対する配慮	虐待防止に関する責任者：嶋影勇人	
	虐待防止対策検討委員会等の開催	有・無
	身体拘束等適正化対策検討委員会等の開催	有・無
	身体拘束等適正化のための指針の整備	有・無
(12) 事業所の特徴 (他事業所との差別化等)	住居スペースが全て一階にある 世話人さんがそれぞれの特徴を生かして、食事作り、クラフト作り、皆でお菓子作り、生け花と潤いのある環境を作ってくれている 管理者とサービス管理者が同一建物に住んでいる	
(13) その他		
(14) 協議会からの要望・助言への対応 (2回目以降)		

地域生活支援部会での意見

日中支援や地域との交流が豊かである一方、強度行動障害の利用者、医療的ケアが必要な者の利用者が0人であることから研修等に積極的に参加してもらい、本来の「重度化・高齢化に対応できる」体制を将来的に目指してほしい。